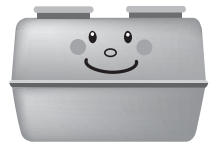


快適な生活と美しい環境をつくる

合併処理浄化槽の 設置費用を一部補助



市では、生活排水による汚濁を防止し生活環境の保全を図るため、合併処理浄化槽を設置する場合、その費用の一部を補助しています。補助を希望する人は、工事を始める前に申請してください。

〔補助対象地域〕
通常型／市内全域

※下水道認可区域、農業集落排水区域、放流先のない場所（蒸発拡散装置設置の場合を除く）、高度型の対象地域を除く

高度型／放流先が黒部川流域に該当する地域（主に溝原、長部）

〔注意事項〕
・家屋の建て替えて、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽に切り替える場合は、転換補助

の対象です。

- ・転換補助は、事前の確認が必要ですので、既設の便槽を先に処分しないでください。
- ・黒部川流域に該当する地域は、高度型合併処理浄化槽のみを補助対象にするなど、要綱を一部改正しています。
- ・工事は、年度内に完了させる必要があります。
- ・予算の範囲内での補助です。

問い合わせ先

環境課環境美化班

☎ 62・5329

〔補助限度額〕平成23年4月1日から

○通常型

人槽区分	単独槽からの転換		くみ取り槽からの転換	
	撤去処分	埋設処分	撤去処分	埋設処分
5人槽	512,000円	422,000円	432,000円	382,000円
6～7人槽	594,000円	504,000円	514,000円	464,000円
8～10人槽	728,000円	638,000円	648,000円	598,000円

○高度型(窒素・リン除去)

放流水の総窒素濃度20mg/ℓ(日間平均値)以下 もしくは 総リン濃度1mg/ℓ(日間平均値)以下

人槽区分	単独槽からの転換		くみ取り槽からの転換	
	撤去処分	埋設処分	撤去処分	埋設処分
5人槽	624,000円	534,000円	544,000円	494,000円
6～7人槽	666,000円	576,000円	586,000円	536,000円
8～10人槽	756,000円	666,000円	676,000円	626,000円

○高度型(窒素・リン除去)

放流水の総窒素濃度10mg/ℓ(日間平均値)以下 もしくは 総リン濃度1mg/ℓ(日間平均値)以下

人槽区分	新築	単独槽からの転換		くみ取り槽からの転換	
		撤去処分	埋設処分	撤去処分	埋設処分
5人槽	444,000円	624,000円	534,000円	544,000円	494,000円
6～7人槽	486,000円	666,000円	576,000円	586,000円	536,000円
8～10人槽	576,000円	756,000円	666,000円	676,000円	626,000円

○高度型(BOD除去)

人槽区分	新築	単独槽からの転換		くみ取り槽からの転換	
		撤去処分	埋設処分	撤去処分	埋設処分
5人槽	489,000円	669,000円	579,000円	589,000円	539,000円
6～7人槽	654,000円	834,000円	744,000円	754,000円	704,000円
8～10人槽	903,000円	1,083,000円	993,000円	1,003,000円	953,000円



+ 健康 × モ +

子どもの生活リズム

～早寝・早起きで毎日スッキリ！～

早寝・早起きの習慣は、子どもの健全な脳の発達のためにとても大切です。子どもの成長に必要な成長ホルモンは、午後10時～午前2時の間に大量に分泌されるため、この時間にしっかり熟睡していることが望ましいです。そこで今回は、生活リズム改善のポイントをお話します。

①まずは早起きから

子どもだけでなく、お父さん、お母さんも一緒に早起きを試みませんか。毎日、同じ時間に起きることは、リズムを整える基本です。できるだけ午前7時までに起きて、朝の光を十分に浴び、体内時計をリセットしましょう。

②一日3食時間を決めて

食事の時間を決めると生活リズムは整いやすくなります。家族そろっての食事が理想ですが、お父さんの帰宅などに合わせ夕食が遅くなってしまうと、就寝時間もず

れてしまうので、子どもは先に済ませましょう。その分お父さんは、休日や朝にスキップを取るようになってみてはいかがでしょうか。また遊び疲れて眠そうなときは、早めの食事にとよいでしょう。

③午前中は外遊びを

午前中は、外で思い切り遊ばせましょう。エネルギーを使うとおなかもちよすき、お昼寝もしやすくなります。外遊びは五感を刺激し、発育も促します。

④たまには手抜きを

共働きで時間に余裕のない家庭も多いと思います。遅くなりそうなきや疲れているときは、市販の総菜を上手に利用するなど、家事の手を抜くことも必要です。

⑤就寝前のテレビなどは避けて

寝る前の1時間はテレビやゲームなどの視覚刺激は避け、代わりに絵本などを読んであげましょう。午後9時までは布団に入り、眠りにつけるとよいですね。

一度習慣になってしまえば続きます。家族みんなですることから始めてみませんか。【健康管理課保健師】